

# 生駒経済論叢

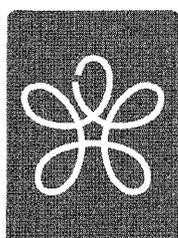
## 第4巻第2号

山中 宏教授退任記念号

献 辞..... 武知 京三

### 〈論 文〉

- 近年のマネーサプライ伸び悩みの背景  
——パネル・データを用いた都道府県別預金の  
実証分析——..... 安孫子勇一 1
- 私立大学入試における合格最低点決定モデルの  
リスク分析..... 大村 雄史 31
- 2005年 EU の危機と2004サービス指令 ..... 棚池 康信 57
- ASEAN の地域統合と「東アジア共同体」 ..... 西澤 信善 77
- 東アジア域内協調と金融・資本市場  
——アジア通貨・金融危機から10年の検証 ..... 山上 秀文 97
- わが国生命保険業の黎明期と小説 ..... 稲葉 浩幸 123
- 日系ベトナム企業経営の一考察 ..... 関戸 恒昭 135
- ECB の金融政策の評価の一試論：  
ユーロ発足7年をふりかえって ..... 高屋 定美 155
- 株式併合が株式市場に与える影響 ..... 外島 健嗣 167
- 退任にあたって ..... 山中 宏
- 山中 宏教授 略歴及び研究業績



近畿大学経済学会

2006年12月

前号目次〔第4巻 第1号 (通巻第10号)〕 2006年11月25日発行

—論 文—

have 受動と $\theta$ 理論……………石 井 隆 之

英語学習辞書における単母音の発音表記の異同……………岩 井 茂 昭

リアルオプション法による減損対象資産の評価……………勝 田 英 紀・大 川 雅 也

昇進によるインセンティブ  
——トーナメント理論とその課題——……………清 滝 ふ み

買収防衛策としての第三者割当増資の考察……………小 林 磨 美

日本人大学生の英語学習における  
動機付けについて (英文) ……………松 永 舞

前号目次〔第4巻 第1号 (通巻第10号)〕 2006年11月25日発行

—Articles—

Have-passive and Theta Theory..... Takayuki Ishii

The Variation of Phonetic Symbols for English Monophthongs in  
Learners' English Dictionaries..... Shigeaki Iwai

Real Option Approach for the Validation of Impaired Assets  
..... Hideki Katsuda • Masaya Okawa

Promotion as an Incentive Mechanism in Organizations :  
Tournament Theory and Issues..... Fumi Kiyotaki

Allocation of New Shares to a Third Party as a Takeover Defense  
..... Mami Kobayashi

Motivation in Foreign Language Learning :  
In the Case of Japanese University Students..... Mai Matsunaga

## 山中 宏教授 略歴及び研究業績

### 出生

昭和13年（1938年）1月10日 神戸市生まれ

### 学歴

昭和31年（1956年）3月 大阪府立豊中高等学校卒業

昭和35年（1960年）3月 京都大学法学部卒業

### 職歴

昭和35年（1960年）4月 大和銀行入行

平成3年（1991年）1月 大和銀行退職

平成3年（1991年）1月 大和銀企業投資株式会社入社

平成6年（1994年）3月 大和銀企業投資株式会社退職

平成6年（1994年）4月 近畿大学商経学部講師就任

平成9年（1997年）4月 近畿大学商経学部助教授就任

平成15年（2003年）4月 近畿大学経済学部教授就任

平成18年（2006年）3月 近畿大学経済学部教授退任

### 学会活動

日本金融学会 （平成3年10月入会）

大洋州経済学会 （平成7年10月入会）

証券経済学会 （平成8年10月入会）

オーストラリア学会 （平成16年10月入会）

## 著 書

『メインバンクの審査機能』	税務経理協会	1997年 4月
『基礎からの金融』	晃洋書房	2000年 4月
『メインバンク制の変容』	税務経理協会	2002年 7月
『金融機関の機能と役割』(共著)	税務経理協会	1995年 4月
『大和銀行七十年史』(共著)	大和銀行七十年史編纂委員会	1988年11月

## 論 文

「オーストラリアの金融自由化と商業銀行の動向」 『アジアオセアニア情報』(大和銀総合研究所) 13号	1990年 2月
「金融制度問題(信託業務を中心として)」 『大阪銀協会報』 326号	1990年 2月
「アジア太平洋諸国とつながりを深めるオーストラリアの貿易動向」 『アジアオセアニア情報』(大和銀総合研究所) 16号	1990年 8月
「オーストラリアの金融自由化」 『アジアオセアニア情報』(大和銀総合研究所) 29号	1992年10月
「メインバンクの変質」 『金融ジャーナル』 420号	1993年 5月
「メインバンクの審査機能」 『商経学叢』(近畿大学) 41巻 2号	1994年12月
「メインバンクによる企業救済」 『商経学叢』(近畿大学) 42巻 1号	1995年 7月
「バブル経済と銀行の審査機能」 『商経学叢』(近畿大学) 42巻 2・3号	1995年11月
「不動産担保と銀行の審査機能」 『商経学叢』(近畿大学) 43巻 1号	1996年 7月
「個人に対する無担保ローンと消費者金融」 『商経学叢』(近畿大学) 43巻 2号	1996年12月
「企業年金制度と信託銀行の役割」 『信託協会奨励金論集』 18号	1997年11月
「都銀住宅ローンの商品性」 『住宅問題研究』 14巻 1号	1998年 2月
「貸付信託と信託銀行の経営」 『商経学叢』(近畿大学) 45巻 3号	1999年 3月
「銀行信託分離の歴史的考察」 『商経学叢』(近畿大学) 46巻 2号	1999年12月
「メインバンク制の変容とコーポレート・ガバナンス」 『商経学叢』(近畿大学) 47巻 1号	2000年 7月

「オーストラリア商業銀行の動向」		
	『アジアオセアニア情報』（大和銀総合研究所）76号	2000年8月
「メインバンクの監視機能とコーポレート・ガバナンス」		
	『商経学叢』（近畿大学）48巻1号	2001年7月
「メインバンクによる経営悪化企業の救済」		
	『商経学叢』（近畿大学）48巻2号	2001年12月
「食品商社〔東食〕の経営悪化時におけるメインバンクの対応」		
	『商経学叢』（近畿大学）48巻3号	2002年3月
「メインバンクによる株式保有」		
	『商経学叢』（近畿大学）49巻1号	2002年7月
「信託銀行経営の将来性」（2003年10月）		
	『生駒経済論叢』（近畿大学）1巻1・2号	2003年10月
「オーストラリア商業銀行の収益構造」		
	『生駒経済論叢』（近畿大学）3巻1号	2005年7月

#### 研究発表

「金融制度問題—信託業務を中心として—」	関西金融研究会	1990年2月
「変貌する銀行の支店経営」	神戸大学金融研究会	1990年10月
「金融バブルと金融機関の行動」	関西学院大学産業研究所	1992年6月
「メインバンクの審査能力」	日本金融学会	1993年11月
「メインバンクによる企業救済」	日本金融学会	1997年5月

#### 講演

「日本企業の経営の特質」	大阪商工会議所	1990年4月
「最近の金融情勢と企業の求める人材」	大阪府進路指導研究会	1990年5月
「日本企業は経営環境の変化にどのように対応してきたか」		
	大阪商工会議所	1990年11月
「日本企業の経営の特色」	大阪商工会議所	1991年2月
「日本の企業金融と金利」	国際協力事業団	1991年2月
「国際化時代に対応する人材の養成」	大阪府進路指導研究会	1991年12月

## 経済学会規約

- 第1条 本学会は近畿大学経済学会と称する。
- 第2条 本学会の事務所は本学経済学部資料室内におく。
- 第3条 本学会は学術の発展に寄与し、会員の研究・教育の振興を図ることを目的とする。
- 第4条 本学会は本学経済学部及び大学院経済学研究科の専任の教授、助教授、講師、及び特任教員を以って組織する。
- 第5条 本学会は次の事業を行う。
1. 機関誌『生駒経済論叢』（年3回）の刊行。
  2. 研究会ならびに講演会等の開催。
  3. 他学部交流事業として、経営学部教員の研究成果の機関誌への掲載。
  4. その他本学会の目的達成に必要とする事項。
- 第6条 本学会の刊行物は無償又は有償にて配布する。
- 第7条 本学会には次の委員をおく。
1. 委員長1名
  2. 編集委員若干名
- 第8条 1. 委員長は経済学部長とし、本会を代表し会員中より委員を委嘱する。  
2. 委員の任期は1カ年とする。
- 第9条 本学会の年度は4月1日より翌年3月31日迄とし、本学会の運営に必要な経費は経済学部運営費の内より支弁する。
- 第10条 『生駒経済論叢』に掲載された作品から発生する著作権は、原則として「経済学会」に帰属するものとする。ただし、執筆者がみずから執筆した著作を他の書誌に転載するにあたっては、原則として許可するが、別途経済学会に申し出て許可を得ること。

### 附 則

この規約は、平成15年4月1日より施行する。

この規約の改正は、平成17年10月1日から施行する。

# 生駒経済論叢 第4巻 総目次

## 論 文

	号	頁	通頁
have 受動と $\theta$ 理論……………	石井隆之	1	1 1
英語学習辞書における単母音の発音表記の異同……………	岩井茂昭	1	31 31
リアルオプション法による減損対象資産の評価 ……………	勝田英紀・大川雅也	1	59 59
昇進によるインセンティブ ——トーナメント理論とその課題——……………	清滝ふみ	1	77 77
買収防衛策としての第三者割当増資の考察……………	小林磨美	1	97 97
日本人大学生の英語学習における 動機付けについて (英文)……………	松永舞	1	109 109
近年のマネーサプライ伸び悩みの背景 ——パネル・データを用いた都道府県別預金の 実証分析——……………	安孫子勇一	2	1 133
私立大学入試における合格最低点決定モデルの リスク分析……………	大村雄史	2	31 163
2005年 EU の危機と2004サービス指令……………	棚池康信	2	57 189
ASEAN の地域統合と「東アジア共同体」……………	西澤信善	2	77 209
東アジア域内協調と金融・資本市場 ——アジア通貨・金融危機から10年の検証……………	山上秀文	2	97 229
わが国生命保険業の黎明期と小説……………	稲葉浩幸	2	123 255
日系ベトナム企業経営の一考察……………	関戸恒昭	2	135 267
ECB の金融政策の評価の一試論： ユーロ発足7年をふりかえって……………	高屋定美	2	155 287
株式併合が株式市場に与える影響……………	外島健嗣	2	167 299

執筆者紹介(掲載順)

安孫子 勇 一……………近畿大学経済学部教授  
大村 雄 史……………近畿大学経済学部教授  
棚池 康 信……………近畿大学経済学部教授  
西澤 信 善……………近畿大学経済学部教授  
山上 秀 文……………近畿大学経済学部教授  
稲葉 浩 幸……………近畿大学経営学部助教授  
関戸 恒 昭……………太成学院大学総合経営学部教授  
高屋 定 美……………関西大学商学部教授  
外島 健 嗣……………岐阜聖徳学園大学経済情報学部助教授

生駒経済論叢 第4巻第2号(通巻第11号)

---

2006年12月10日印刷

2006年12月20日発行

編集 近畿大学経済学会

発行人 武知京三

発行所 東大阪市小若江3丁目4番1号

近畿大学経済学会

郵便番号 577-8502 電話番号 (06)6721-2332(代)

印刷所 近畿大学 管理部 出版印刷課

# Ikoma Journal of Economics

In Commemoration of  
Professor Hiroshi Yamanaka

Vol. 4 No. 2

Foreword..... Kyozo Takechi

## 〈Articles〉

- Background of Recent Sluggish Money Supply  
Growth in Japan:  
Empirical Research on Prefectural Panel Data  
..... Yuichi Abiko 1
- Risk Analysis of Passing Score Determination  
Model of a Private University ..... Takeshi Ohmura 31
- The 2005 EU Crisis and the Directive on  
Services ..... Yasunobu Tanaike 57
- Regional Integration of ASEAN and an East  
Asian Community ..... Nobuyoshi Nishizawa 77
- Regional Cooperation of East Asia and  
Its Financial and Capital Market  
—Review of 10 Years after Asian Mon-  
etary and Financial Crisis ..... Hidefumi Yamagami 97
- The Dawn of the Life Insurance Business and  
How It Features in Japanese Novels ... Hiroyuki Inaba 123
- Consideration of Japanese Management in Joint-  
venture Enterprise in Vietnam ..... Tsuneaki Sekido 135
- An Evaluation on Conducts of Monetary Policy  
by European Central Bank ..... Sadayoshi Takaya 155
- The Effects of Reverse Splits on the Stock  
Market ..... Kenji Sotojima 167
- On the Occasion of My Retirement ..... Hiroshi Yamanaka
- Professor Hiroshi Yamanaka's Career and List  
of His Publications

The Society of Economics  
Kinki University  
Higashi-Osaka, Japan

December, 2006